

農業食料工学会シンポジウム
「第21回テクノフェスタ」
－農と食のスマート化に向けた新たな取組み・新技術－

農業機械に関係する技術者、研究者の技術力の向上ならびに交流と親睦のために平成8年から始まった「テクノフェスタ」も21回目を迎えました。今年度も革新工学センター（旧：生研センター（さいたま市））において開催いたします。産官学から多数の方々のご参加をお待ちしております。

開催日時：2016年12月9日（金） 11:00～20:00 受付 10:00～

場 所：農研機構 革新工学センター
〒331-8537 さいたま市北区日進町1-40-2
TEL：048-654-7000, FAX：048-654-7129
<http://www.naro.affrc.go.jp/iam/index.html>

主 催：農業食料工学会
（実行委員長：農研機構 革新工学センター 貝沼秀夫）

協 賛：農研機構 革新工学センター

プログラム：

I 挨拶 11:00～11:15

農業食料工学会 会長（九州大学）	内野敏剛
農業食料工学会 副会長（農研機構）	藤村博志

II 基調講演 11:15～12:15

ビジネスモデルや実用化を考慮した機械化の展望
産業総合研究所 情報・人間工学領域研究戦略部研究企画室長 谷川民生

III 開発賞受賞講演 13:30～15:45

開発特別賞

「植物生育診断装置PD6-Cの開発」 井関農機(株) 坂井義明

開発賞

「M7001 シリーズトラクタ」 (株)クボタ 細沢裕彰

「Beltuza（ベルトウーザ）（多用途ベルト式光選別機）」 (株)サタケ 立石芳和

「ヤンマー管理機 YK450MR/650MR」 ヤンマー(株) 中野将憲

IV 分科会 16:00～17:30

7分科会に分かれ、関連機械に関する話題提供、技術的課題とその解決手段・技術開発の展開などに関する討議を行います。

1. トラクタ・トラクタ作業機分科会

(1)高精度直線作業アシスト装置の開発 三菱マヒンドラ農機(株) 林田淳一

(2)トラクタ搭載型土壌分析システムのポテンシャルと展開 東京農工大学 小平正和

(3)一発耕起播種機「トリプルエコロジー」 (株)クボタ 松岡章弘

2. 田植・直播機分科会

- (1) 可変施肥田植機の開発 井関農機(株) 田井義浩
(2) 密苗移植栽培システムの開発 ヤンマー(株) 澤本和徳
(3) 農業機械分野におけるアイトラッキング(視線計測)技術の活用
トビー・テクノロジー(株) 岡田憲典

3. 防除・管理作業機分科会

- (1) 農薬散布用ドローンに関する法規制・ガイドラインについて
(一社)農林水産航空協会 中島 満
(2) 農薬メーカーが考える農薬散布用ドローン技術について(仮)
日本農薬(株) 米倉浩晋
(3) リモートセンシングと防除と施肥 ヤンマーヘリ&アグリ(株) 安藤和登

4. コンバイン分科会

- (1) クボタ営農管理システム KSAS 対応 収量&食味コンバインの開発
(株)クボタ 北原麻央
(2) 4条刈コンバイン HFR463・450の開発 井関農機(株) 岡崎秀範
(3) コンバイン収穫作業へのICT技術の応用 京都大学 飯田訓久

5. ポストハーベスト分科会

- (1) PFC3Dによる粒状体流動の離散要素シミュレーション法
ー基本的使い方と精米モデルへの適用ー 東京農業大学 坂口栄一郎
(2) 紫外光を用いた清浄度判定技術の開発 (株)前川製作所 高橋朋子
(3) プラント共乾施設のスマート化 (株)サタケ 是田 稔

6. 園芸用機械分科会

- (1) 中小規模農業で使えるICTを考える 九州大学 岡安崇史
(2) 茶業へのICT利用ー衛星リモセンから無人摘採機までー
佐賀県農林水産部 宮崎秀雄
(3) スマート農業の取り組み (株)オプティム 横山恵一

7. 制御技術分科会

- (1) 田植機直進キープ機能の開発 (株)クボタ 宮本惇平
(2) ニコン・トリンブル社の日本におけるASの普及状況と今後の展開予測について
(株)ニコン・トリンブル 広田健一
(3) 車両型農業用ロボットの安全性の動向 革新工学センター 菊池 豊

V 情報交換会 18:00~20:00

● 参加費等：当日受付にてお支払いください。

- ・一般：参加費 4,000円, 昼食 1,000円, 情報交換会 4,000円
- ・学生：参加費 無料, 昼食 1,000円, 情報交換会 2,000円
- ・報道：参加費 無料, 昼食 無料, 情報交換会 無料

- **参加申込み先・問合せ先**

〒331-8537 さいたま市北区日進町1-40-2

革新工学センター 第21回テクノフェスタ実行委員会 坪田将吾 宛

E-mail : techno@ml.affrc.go.jp

TEL : 048-654-7042

- **参加申込み方法**

申し込みフォームを農業食料工学会ホームページ (<http://www.j-sam.org/>) よりダウンロードし、参加者毎に下記の事項をご記入の上、下記申込み先までEメールでお申し込み下さい（申し込みフォームのExcel形式のままEメールに添付して下さい）。なお、なるべく会社・部署・団体毎に一括してお申し込み下さい。

- **記入事項**

- ① 氏名
- ② 氏名のふりがな
- ③ 所属（機関名・部署名・職名）
- ④ 連絡先（住所、電話番号、E-mail アドレス）
- ⑤ 参加の区分（一般、学生、報道、講演者、分科会話題提供者などから選択）
- ⑥ 農業食料工学会への所属と所属区分（会員、学生会員、非会員から選択）
- ⑦ 参加を希望する分科会名
- ⑧ 昼食申込みの有無
- ⑨ 情報交換会参加の有無
- ⑩ 参加者名簿への掲載可否
- ⑪ 備考（領収書の宛先に指定のある場合、またそれ以外のご要望等がありましたらご記入ください。）

- **参加申込み期限**

2016年11月25日（金）

参加人数により分科会会場の配置を決定しますのでお早めの申し込みをお願いいたします。

- **参加申込締切り後の変更について**

お弁当のキャンセル・追加、情報交換会のキャンセルはできませんのでご了承下さい。